

建設学科建設工学コース

		基盤教育科目	共通専門基礎科目および共通専門科目	専門必修科目	専門選択科目
1 年 次	前期	●新入生セミナー ●微積分学及演習 I ●微積分学及演習 II ●Integrated English I A, II A ●Integrated English I B, II B ●情報処理基礎	●線形代数及演習 I ●力学 基礎化学	●建設学序論	建設図学 I
	後期	●スポーツと健康 ●★日本語 I A ●★日本語 I B ●★日本語 II	●創成工学実践 ●線形代数及演習 II 波動・熱力学, 基礎材料化学	●土木と社会 ●応用力学序論	
2 年 次	前期	●Advanced English I	●物理学実験 常微分方程式及演習, 確率・統計 I, 基礎電磁気学 機械システム工学概論, 電気電子工学概論 応用化学概論, 情報工学概論	●構造力学 I ●, 水理学 I ●土質力学 I, ●土木計画学 I ●コンクリート工学 I, ●測量学 ●土木工学演習, ●測量学実習	
	後期	(下記科目は年次指定なし)	複素関数論及演習, 確率・統計 II, 原子物理学 ▲ものづくり実践特論, 光科学入門	●構造力学 II, ●水理学 II ●土質力学 II, ●土木計画学 II ●鉄筋コンクリート工学, ●建設環境学 ●測量学実習, ●建設経済学	
3 年 次	前期	人文科学系科目 社会科学系科目 自然科学系科目 健康科学系科目	●工学倫理 偏微分方程式, 数値解析学, 情報理論, 量子物理学, オプティクス, 共創コーチング ★工業日本語基礎 I	●地盤工学演習, ●地域学演習 ●鉄筋コンクリート工学演習, ●土木工学実験	構造工学 I, 流域環境学 I 交通計画, 都市計画 建設マネジメント, 衛生工学
	後期	外国語系科目 複合系科目	振動論, 統計物理学 ★工業日本語基礎 II ▲創成プロジェクト実践 I, 経営工学序論	●構造設計演習, ●水工学演習 ●建設学外実習, ●土木工学実験	地区計画, 環境経済学 土質基礎工学, 地質工学 土木工学通論 コンクリート工学 II
4 年 次	前期		数理科学, 物性物理学, 生産工学, 特許法・PL法 ▲職業指導, ▲創成プロジェクト実践 II, 経営工学, 生産工学, 知的財産権・PL法 ★工業日本語応用	●卒業研究	構造工学 II, 流域環境学 II 国土計画
	後期		▲工業経営, ▲職業指導 ★工業日本語応用	●卒業研究	

●: 必修科目, ★: 留学生対象, ▲: 卒業単位に含めず

1～2年次において、数学・力学などの自然科学の基礎、人文・社会科学の基礎を学び、次いで、それらに立脚する構造、材料、水理、地盤、計画といった土木工学の基礎知識、理論を学修する。3年次においては、それらの専門基礎を実際の問題にどのように応用、適用すべきかを、演習や実験などの授業科目を通じて学修する。この間、並行して工学倫理、環境学や英語での発表、議論、工学におけるコンピュータの活用法、建設現場の最前線での学外実習など、土木技術者にとって必要な幅広い知識、経験が得られる授業科目を配置している。4年次においては、それらの知識、経験を集大成させ、卒業研究として、問題発見、分析、解決策の提案、計画立案、実行、結果の取りまとめ、報告書、論文の執筆に取り組む。